

花を咲かせる～自分づくり～

三学期も前半が終わり、本年度も残すところ20日あまりとなりました。別れの春はさみしいですが、また新たな出会いの春は待ち遠しいです。

春と言えば、梅や桜の蕾もふくらみ、きれいな花を咲かせます。本校では先日、中庭の木々の剪定講座が開かれました。地域の皆様と4年2組の子どもたちが一緒に活動しました。なかなかのこぎりを使って枝や自然木を切る機会が少ないので、子どもたちは興味を持って取り組みました。力任せにのこぎりを使ってもうまくいかず、コツが必要。子どもたちへの学習やスポーツ指導も同じでしょうか。親や教師が「勉強なさい」「もっと頑張らなさい」と気合を入れて声かけやアクションを起こしても、結局は本人の「やる気」次第。自らが考えたり、本気になって感じたりしないと事は動かないことも多いですね。また、とりあえず動いたとしても一過性であり、失敗すると人のせいにしがちです。

子どもたちが自ら動き出せる支援を大人は考えたいものです。

剪定講座の際、いただいた梅の枝に花が咲きました。少しだけ温かい場所に置いたので中庭の梅よりも早咲きです。中庭の梅は寒さの中、必死に耐えて自分の花を咲かせようとしています。春になり見事に咲く花たちが楽しみでなりません。



2025年がスタートして早二カ月。
保護者・地域の皆様の温かなお支え
やご協力に感謝申し上げます。先日は
新田公園の桜を5年生が地域の方
と剪定させていただきました。地域
と共にある北小。新田公園のお花見
も子どもたちと行かせてもらいま
す。